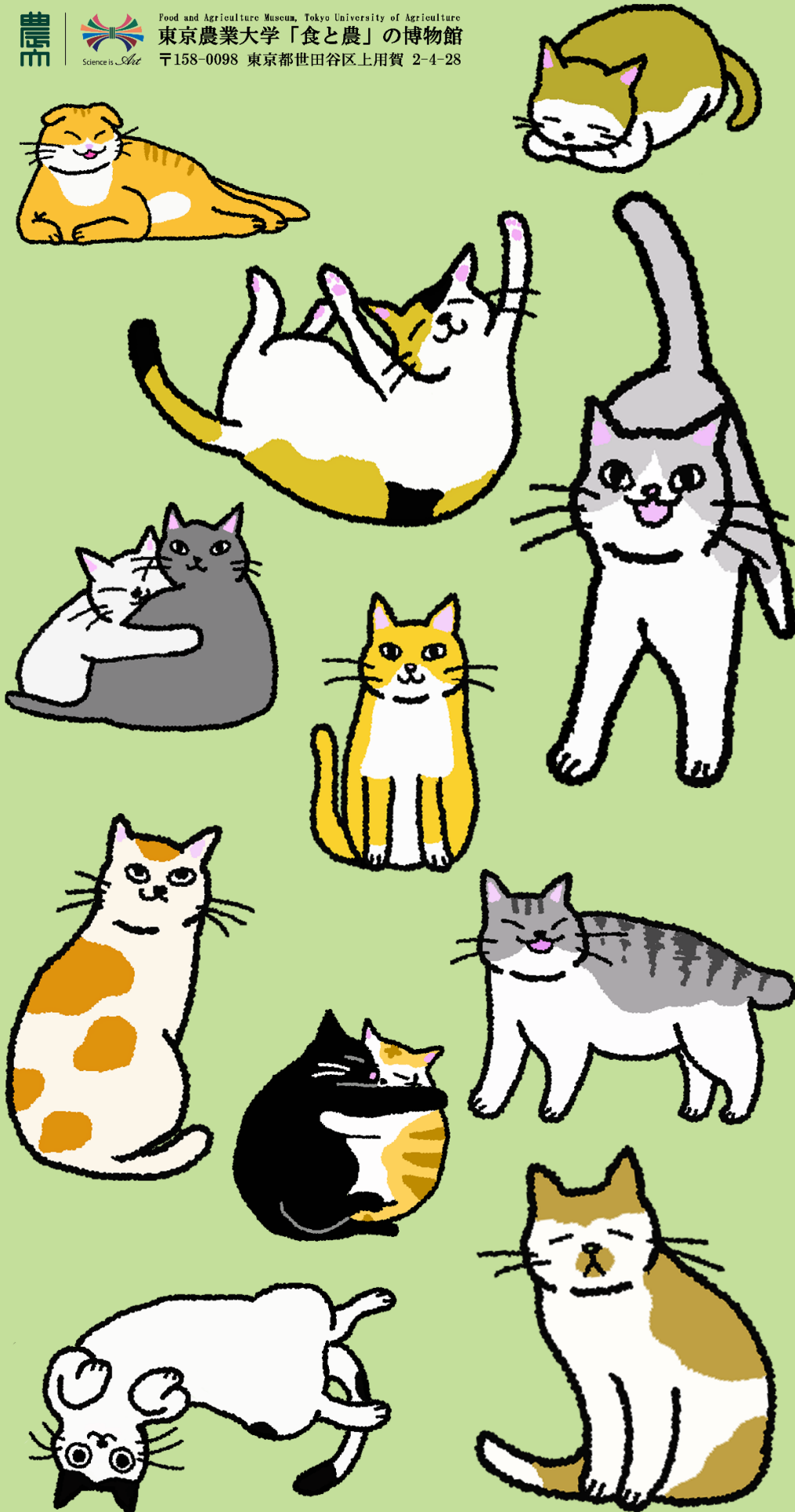




Food and Agriculture Museum, Tokyo University of Agriculture
東京農業大学「食と農」の博物館
〒158-0098 東京都世田谷区上用賀 2-4-28



企画展

東京農業大学「食と農」の博物館
猫のすゝめ



2026
4.24 金

8.30 日



こつゆ@とみ

ごあいさつ

レオナルド・ダ・ヴィンチの言葉に「The smallest feline is a masterpiece(猫は最も小さなネコ科動物であるが、最高傑作なのだ)」というのがあります。今も昔も、猫は神秘的な存在で、人々がいかに猫に心奪われ魅了されてきたかが伺えます。

猫と人間の関わりは非常に長く、人類が農業を始めたときにはすでに猫は人々の生活に深く根付いていたと言われてます。猫は優れた狩猟能力を持ち、ネズミを捕らえることができるので、収穫した大切な穀物をネズミから守ってくれていたのです。ここに、ネコの「食と農」への深い関わりを見ることができます。

猫は、愛玩動物としてすっかり私たちの生活に溶け込んでいますが、ネコ科動物としては、最も小さい猫から大型ネコ科動物のライオンやトラと、地球上のさまざまな場所で暮らしています。本企画展示「猫のすゝめ」では、飼い猫からネコ科動物まで、生物学的な特徴・生態や農大で行われている猫研究、人との関わりについて、猫の魅力を広く紹介いたします。また、それだけではなく猫の負の側面も紹介して、現在の「動物との付き合い方」を考える契機になれば幸いです。

最後になりましたが、本展示に多大なるご協力を賜りましたみなさまに深く感謝申し上げます。

2026年4月吉日
東京農業大学「食と農」の博物館
館長 前橋健二

目次

- 猫のきほん 猫種図鑑20
- 猫の行動から気持ちを知る
- 猫のからだどしくみを知る
- 猫と農業
- 農村と猫
- 猫の行動&猫あるある
- ちゅーるのヒミツ
- 野生ネコとは？
- 初公開！厚木キャンパス「黒猫荘」コレクション
- 希少なネコを守れ
- ペットのナゼナニに迫る！東京農大動物行動学研究室
- 猫との触れ合いが人にもたらす生理・心理的效果
- ねこは飼い主を匂いで判断している!?
- ネコはちゃんと私と遊んでくれている？
- 気をつけたいねこの病気と獣医学の進歩 猫の病気、猫の治療のいま
- 猫の味覚のふしぎ
- 猫と食品ロス
- 世界の猫研究 猫の寝方は左巻き？右巻き？
- 世界の猫研究 猫は「液体」なのか？
- 南極を旅した猫 たけし
- 猫とこれから



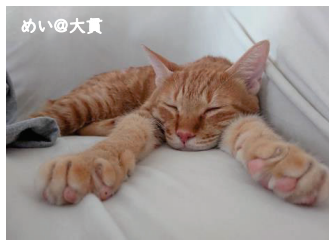
ミケ@大澤久



レオ@池田家



@平山英毅



めい@大貫



はち@ニヤコ



チャイ&ルイ@住友富美



プリオ@あべひろ



チャイ&ラテ@ふーちゃん



じゅじゅ@ゆい



すゝめ! すゝめ! 猫のきほん



Nyapter 7 純血種の猫の種類

猫種図鑑 20



アメリカン・ショートヘア

1960年代アメリカ 3~6kg
好奇心旺盛で遊び好き。社交性があり、人によくなく、狩猟本能がかなり強く、動くものに強い興味を抱く。



アメリカン・カール

1980年代アメリカ 3~5kg
成長してもいつまでも子ネコのような性格。好奇心旺盛で社交性があり、愛情豊か、遊び好きで運動量も多い。



シャム

14世紀タイ 2.5~5.5kg
賢く外向的で社交性がある。イヌのように人なつく、活発に遊ぶ。寂しがり屋で鳴くことが多い。

1960年代アメリカ 3.5~5.5kg

ソマリ



エネルギーで遊び好き。投げたものを取ってくる遊びを好む。社会的で愛情豊かだが、警戒心が強い面も。



スコティッシュ・フォールド

1960年代 イギリス/アメリカ 2.5~6kg

とても温厚で人なつこい。知的で家庭内のルールも覚えやすいため、初めての方も飼いやすい。



シンガプーラ

1970年代シンガポール 2~4kg

好奇心旺盛で茶目っ気があり、外向的。知能が高く、飼主とコミュニケーションをとるのも大好き。



オシキヤット

1960年代アメリカ 2.5~6.5kg

穏やかで、フレンドリー。あまり人見知りしない。好奇心が強く、アクティブだが、甘えん坊で寂しがり屋な面も。

エキゾチック

1960年代アメリカ 3.5~7kg

愛情深く、のんびりと落ち着いた。誰かのそばに居ることを好み、ひざの上で眠ることも。運動量は少ない。



アビシニアン

19世紀イギリス 4~7.5kg

非常に賢く、好奇心旺盛で遊び好き。社会的で忠実。鈴を転がすような声で静かに鳴く。個体によっては頑固。



スフィンクス

1960年代アメリカ 3.5~7kg

外向的、利口で愛情深い。社会的で人間のような一面も。かまってもらいたがる。



ロシアン・ブルー

1800年以前のロシア 3~5.5kg

落ち着きがありおとなしい。とても知的で人に依存しない。仲良くなるととても忠実に行動する。



ヒマラヤン

1930年代イギリス/アメリカ 4~8kg

穏やかで大人しく、優しい性格。甘え上手だが自立心もある。環境への順応性も高い。



ペルシヤ

1800年代以前のイギリス 3.5~7kg

優しく穏やかで、落ち着いた。大きな声で鳴くこともなく、運動量も少なめ。



ノルウェー・ジャングルフォレスト・キャット

1950年代ノルウェー 3~9kg

優しく人なつこくで社交的。賢く環境への順応性も高い。フレンドリーで遊ぶのが大好き。



ブリティッシュ・ショートヘア

1800年代 イギリス 4~8kg

のんびりしていて穏やかで、あまり鳴かず、おおらか。順応性に富む。愛情深い。膝に乗ってきたりはしない。



マンチカン

1980年代 アメリカ 2.5~4kg

社会的で好奇心旺盛。愛情深く、人なつく。人見知りしない。甘えん坊。



メイン・クーン

1800年代アメリカ 4~7.5kg

気立てのよい「穏やかな巨人」。人なつく、賢く穏やかで優しい。ルールもスムーズに身につける。



ラグドール

1960年代アメリカ 4.5~9kg

のんびりと落ち着いた。従順でもち上げると脱力して身を任せてくる。大きな声で鳴くこともあまりない。

参考文献
いちばんよくわかる猫種図鑑 日本と世界の60種 メイツ出版
人気の猫種図鑑 日東書院
ネコの博物図鑑 原書房
ビジュアル猫種百科図鑑 緑書房



猫の行動から気持ちを知らる

マイペースに見える猫もさまざまな感情があります。表情や姿勢、しっぽの動き、鳴き声などをよく観察し、猫の気持ちを想像してみると、猫のコミュニケーションがとても楽しくなります。



甘え



鼻っん

信頼

好奇心



左右に

恐怖・怒り

やんのか ステップ



耳の位置、目の様子
ヒゲの向きもポイント！



276種類!

いろんな表情
・瞬き(信頼)
・舌チョロ(脱力)

鳴き声

鳴き声も気持ちのサイン！



16種類!

ゴロゴロ

いろんな鳴き声
・短いニャ(挨拶)
・サイレントニャ(甘え)
・ウニャーン(要求)
・シャー(怒り)
・カカカカッ(獲物を発見)

リラックス



へそ天

猫のからだとしくみを知らる

目

猫は夜行性で、暗くてもよく見える目をもっています。暗いところでは多くの光を取りこむため黒目(瞳孔)が開いて大きくなり、明るいところでは縦に細くなります。



あかるいところ

くらいところ

耳

音のする方向に耳を動かすことができます。高い音や小さい音は人間よりも聞きとることができます。

近くにや!



【イカ耳】警戒心や恐怖心があるときに耳が横にピンとなる

口

舌の表面はざらざらしていて、獲物の肉をそぎ落とし、毛づくろいの時に毛を整える役割などがあります。



ヤコブソン器官



【フレーメン反応】フェロモンを感知する鋤鼻器(じよびき:ヤコブソン器官)があります。フェロモンに反応すると、口を半開きにしてポカとした表情になります。



クリームパンのようなおてて♥

タプタプおなか

一見、太った猫だと思われがちなたるみは「ルーズスキン」と呼ばれ、俊敏な動きができたり、内臓を守ったり、保温効果の役割もあります。

ひげ

口のまわりだけでなく、目の上やあごの下、ほおなど5か所から生えています。ひげの根元にはたくさんの神経が集中して、センサーの役割をもちます。



【マズル】口のまわりのふくらしたところ。集中するとふくらむ。



ぷにぷに肉球♥

あし

獲物を捕らえるための瞬発力、体高の約5倍の高さまで飛べるジャンプ力を持っています。爪は出し入れ自在です

しっぽ

しなやかに動いて、バランスをとる役割があります。種類によっては短いしっぽや、先の曲がった「かぎしっぽ」のネコもいます。



猫と人と農業

猫が人間と関わり始めたのは、今から約9500年前、^{のりこう}農耕が^{こくもつ}始まり^{たくわ}穀物を蓄える生活が始まった頃と考えられています。備蓄された穀物を荒らしてしまうネズミが増えると、その天敵である猫は人間にとって有益な存在になったのでしょう。キプロス島のシルロカンボス遺跡では、人と共に^{まいそう}埋葬されたネコ科動物の骨が見つかり、猫が単なる動物ではなく、特別な存在として扱われていたことが分かっています。

やがて文明が発展すると、猫の存在はさらに強いものになります。古代エジプトでは猫は害獣から穀物を守る存在として重宝され、^{ほうじょう}豊穡や家庭の幸福を象徴する神聖な動物とされました。猫は「女神バステ」の象徴ともなり、人々の信仰の対象となっていきます（※時代によって多少姿が異なります。約5000年前は雌ライオンの姿で、約3000年前に今の猫の姿になりました）。



日本に猫が伝わった時期は判明していませんが、発見された遺物から稲作の伝来とほぼ同時期、約2000年前の弥生時代ではないかと考えられています。稲作が広まると、やはり貯蔵した穀物を食べてしまうネズミが増えてきます。そして、稲作をしている集落周辺にネズミを捕食する猫が居つくようになり、徐々に人間との距離が狭まっていったのではないかとという説があります。

2007年、兵庫県姫路市にある^{みの}見野古墳群（古墳時代後期：6世紀後半～7世紀中頃）から動物の足跡がついた須恵器が発見されました。足跡の形や爪の痕が無い事から、猫の可能性が高いとされています。

また2011年には長崎県のカラカミ遺跡でネコ科動物の骨が発見され、弥生時代の日本に猫が存在していたことが解りました。この骨が現在のイエネコの系統なのか、別のベンガルヤマネコの系統なのかは今後の研究によるものですが、猫と人との関係の歴史は長いことがうかがえます。

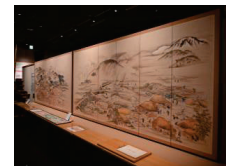


見野6号墳出土 動物足跡付須恵器

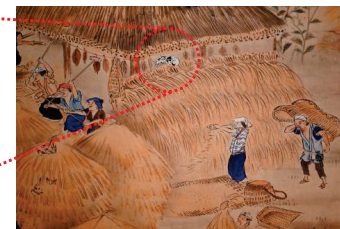
所蔵・画像提供：姫路市教育委員会

農村と猫

国立歴史民俗博物館に展示されている「^{しきのうこうずひょうぶ}四季農耕図屏風」。この屏風は農村の四季と一年間の農作業の流れ、すなわち田植えから収穫、冬の休息を描いています。そして、の中には猫がいます。つかず離れず、犬とは違った「人との距離感」は今も昔も同じなのでしょう。



させき
左隻



うせき
右隻



なんだか楽しそうにしている犬とは対照的に猫はクール…

猫の行動&猫あるある



〇〇ハイ

突然テンション爆上がりして走り回る現象。トイレのあとのウンチハイや、夜中の大運動会がこれ。トイレ後のスッキリ感による興奮、運動不足の解消、ストレス発散、本能的に狩りをする時間帯を覚えているからといったものが要因とされています。



こま吉@ブーダ

猫が落ちている

猫は体温調節が得意ではないため、夏場はひんやりした場所で寝ていることが多くなります。



クルミ・マロン@suzuki

ついてくる

家の中でついてくることがあります。これは「信頼している相手と一緒にいて安心感が欲しい」「おやつがほしい」「気になるから」と感じているから。また、お風呂に来るときは不安になっている時もあるようです。



レフ@Meg Katayama

グルーミング

猫は綺麗好き。体をなめて清潔にしています。また、これにはリラックス、におい付け、体温調節の意味もあるとされています。



しょばん@あやほ

ふみふみ

子猫の時の名残り(前足で母猫のお腹を押すことで、ミルクが出やすくなる)。リラックス状態で赤ちゃん返りした気分になっているのでしよう。



まる

ニヤルソック

窓から外の様子を眺める姿から、某警備会社をもじって言われるようになりました。縄張りチェックや暇つぶしのための行動とされています。



パレット@楠隆一



香箱座り

前足を体の下にしまっけて、箱みたいな形で座る姿勢。すぐに動けるような休み方で、ちょっとした休憩の時はこのように座る。保温の効果もあるとのこと。

なぎとむぎ@アツシ



とびい@まっきー



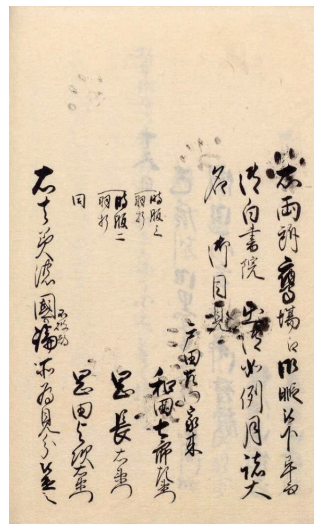
ネコハラ

猫による理不尽な干渉。パソコン作業中にキーボードに乗る、書類の上で寝る、テレビの前いきなり来るなど。これは「かまってほしい」というサインで、甘えの行動になります。

ちょっとひといき江戸時代のネコハラ!?

国立公文書館に収蔵されている「柳堂日記」(りゅうえいにちじき)は江戸幕府の記録文章です。「柳堂」=将軍・幕府、「日記」=日々の記録を意味します。内容は将軍の生活・行動、幕府内の人事や行事、政務の重要な出来事が書かれており、現代風に言うと「業務日報」でしょう。

この中のあるページをよ〜く見てみると、足跡がペタペタと…。これは猫のもの!墨汁を足につけた猫が書類の上に!書き直さずにそのまま残しているところから、当時の人の「まあいいか…」という声が聞こえてきそうです。また、仕事部屋に猫がいることから、当時の生活のゆるやかさがうかがえますね。



画像提供: 国立公文書館



ねこにはてら便



ちゅ～るのヒミツ

協力:いなばペットフード株式会社

「CIAOちゅ～る」はいなば食品グループのいなばペットフードが販売する猫用のおやつ。販売当時から、人気を博しています。いままでになかった液状のおやつ CIAOちゅ～るは、人から猫ちゃんに直接食べさせてあげられるコミュニケーションフード。はじめましての猫ちゃんと仲良くなるために、わが家の猫ちゃんともっと愛を深めるために、いろんなシーンで使えるとっても便利なフードです。

CIAOちゅ～るは水分補給と栄養補給が同時にできるところがポイント。水分が約90%も入っているから、猫ちゃんが暑い季節を過ごす時にぴったりなんです。暑さで食欲が落ちてしまった猫ちゃんたちも、大好きなちゅ～るならペロリと食べてくれるはず。

さらにCIAOちゅ～るは猫ちゃんにお薬を飲ませるときにも役立ちます。方法は簡単、お皿にちゅ～るを出して、薬を混ぜるだけ。苦いのが嫌いな猫ちゃんだって、ちゅ～ると混ぜればスムーズな投薬時間になります。ちなみに、ちゅ～るのCMは飼い主の皆さんからのたくさんの応募で出来ています。



せまいところが好き

ダンボール箱やせまいところにギュッと入っていることが多々あります。これには「身を守る場所にいることでのストレス低下」「包まれていることでの安心感」「体温保持」などの理由による行動とされています。



あそび

猫パンチ、あまがみ、じゃれあいといった「あそび」は猫を飼育する上では非常に重要です。猫は元々は狩りをする動物だったので、狩りの構成要素がある「狩りっぽいあそび」はストレス発散に役立ちます。また、コミュニケーションの一部(甘えや社会性の形成)といった側面もあります。

ちゅ～るの魔力

いつもは温厚な猫ちゃんも、ちゅ～るの時間になると態度が豹変！ペロペロ可愛くなるかと思いきや、異常なまでの食いつきに飼い主さんも心配になりますね…笑



ネコ科動物いろいろ



チーター *Acinonyx jubatus*

体長:約110-150 cm 体重:約35-45 kg

分布:アフリカ全域



ユキヒョウ *Panthera uncia*

体長:約90-130 cm 体重:約30-50 kg

分布:中央アジア~ヒマラヤの高山地帯



カラカル *Caracal caracal*

体長:約60-100 cm 体重:約8-18 kg

分布:アフリカ・中東・インド周辺の乾燥地帯



マヌルネコ *Otocolobus manul*

体長:約50-65 cm 体重:約2.5-5 kg

分布:中央アジア 高標高域



オオヤマネコ *Lynx lynx*

体長:約80-150 cm 体重:約12-30 kg

分布:ヨーロッパ~シベリア・中央アジアの森林



スナネコ *Felis margarita*

体長:約40-57 cm 体重:約1.5-3.5 kg

分布:北アフリカ・中東・中央アジアの砂漠地帯

初公開！厚木キャンパス「黒猫荘」コレクション

壁一面にぎっしり並ぶ黒猫たち。これは、東郷平八郎元帥の長男であり、貴族院議員を務めた東郷彪（1885-1969）氏が収集した黒猫コレクションです。彪氏は、東京農業大学の前身である東京高等農学校を明治44年（1911）に卒業後、留学を経て宮内省に出仕し、新宿御苑などで菊づくりに従事しました。本学では監事も務めていました。

「黒猫荘」は、もともと麹町にあった東郷平八郎邸の一角にあり、彪氏が居住していた建物の名称です。彪氏は昭和3年（1928）頃から黒猫をモチーフとした玩具の収集を始め、収集点数が1000点を超えた記念として、父・平八郎氏が「黒猫荘」と自筆で書いた額を贈ったことからこの名が付けられました。置物、時計、トランプ、インク壺、羽子板、そろばん、火鉢、七福神など、国内外からさまざまな黒猫グッズを集め、その数は最終的に3000点近くに及んだといわれています。

写真は、目黒にあった東郷彪邸の一室です。本展で紹介している大きな九谷焼のまねき猫も、当時この部屋に置かれていました。黒猫荘コレクションの多くは戦後に散逸してしまいましたが、建物自体は本学に寄贈され、旧用賀農場を経て、昭和37年（1962）に本学厚木農場（現在の厚木キャンパス）へ移築されました。当初は「東郷邸」と呼ばれていましたが、厚木に招かれた彪氏の希望により「黒猫荘」と改められています。

今回展示している資料は、建物とともに寄贈された貴重な置物数点のうち2点です。



黒猫コレクションの一部

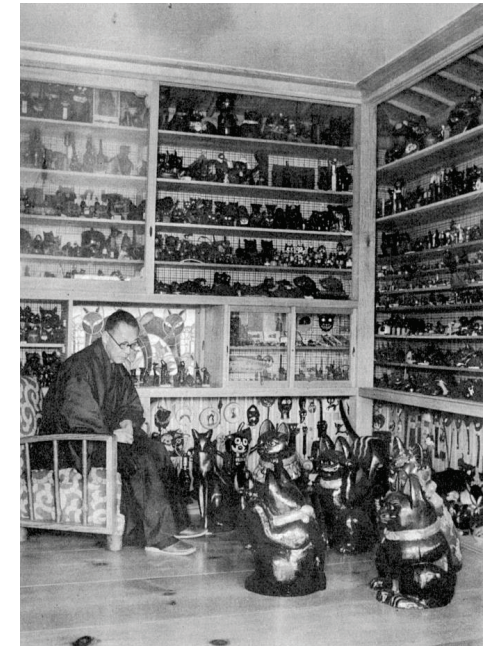


写真:『ホーム・ライフ』1937年2月号(復刻版/柏書房、2008年)より

ちょっとひといき 猫と悪役

昔の映画で、悪役のボスと猫が一緒にいるシーンを見たことはありませんか？実は、マフィアが登場する様々な映画に猫は出てきます。有名なのは1972年公開の「ゴッド・ファーザー」でしょう。普段の生活ように猫をなでながら復讐や報復の話をするシーンは、マーロン・ブランドが演じるマフィア・コレオーネファミリーのボスが、猫という平和のイメージとの対比で強く印象づけられています。さらに、暴力行為への余裕の現れや、冷酷さと優しさが感じられる名場面と言えるでしょう。



希少な ネコを 守れ



画像提供：川口誠

ツシマヤマネコとは？

ツシマヤマネコは対馬だけに生息する野生のネコ科動物です。約10万年前に陸続きだった大陸から渡ってきた、ベンガルヤマネコの亜種と考えられています。国の天然記念物、国内希少野生動植物種に指定されています。環境省の調査・報告では、最も絶滅のおそれが高い種とされる「絶滅危惧ⅠA類」に分類され、危機的状況におかれています。



画像提供：対馬市

減少理由と保護活動

ツシマヤマネコはネズミ類、鳥類、昆虫類等を食べます。したがって、これらが安定的に生息する照葉樹林や落葉樹林、田畑、沢など多様な環境が混在する場所が最も適した生息環境となります。しかし、ツシマヤマネコが生息する照葉樹林などが減少している上、ニホンジカ、イノシシが芽や若木を食べてしまうことにより餌となるネズミ類の減少を招きました。さらに河川改修や道路建設などによる生息地の分断や交通事故の発生など、さらに追い打ちをかけることになりました。また、ノイヌによる咬傷等、イエネコからの病気感染(ネコエイズ)の懸念もあげられます。

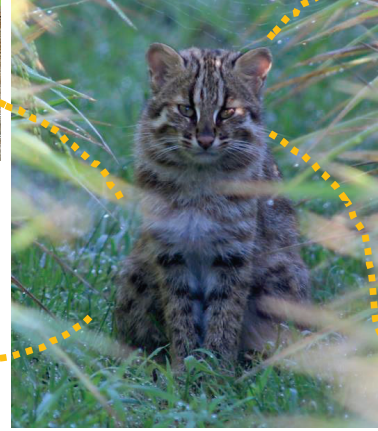
国、長崎県、対馬市、地域住民、協力団体の保全活動の結果、本種は1990年代から2000年代前半にかけての状況から回復傾向にあると考えられています。しかし、生息密度が減少した地域もあり、継続した保全施策が必要とされています。

引用・画像提供 環境省対馬野生生物保護センター、環境省HP

ツシマヤマネコの特徴



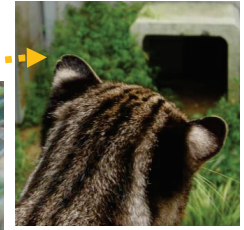
体全体にはっきりとしない
まだら模様がある。



撮影：川口誠

- ・体重3~5kg 体長50~60cm(成体)
- ・野生での生息数は100頭前後と推定

太くて長いしっぽ



耳の後ろ虎耳状斑(こじょうはん)と呼ばれる白い模様がある



顔には白と黒のはっきりとした縦じま模様があり、耳はイエネコに比べて先が丸い。

引用・画像提供 環境省対馬野生生物保護センター、環境省HP

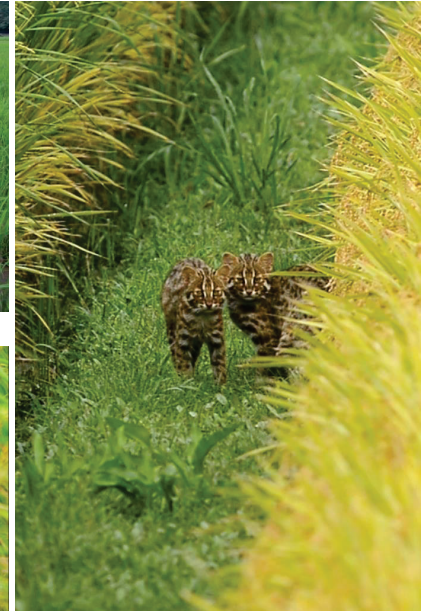
ツシマヤマネコはカエルやネズミなどが多くみられる田んぼに好んで生息すると言われています。そのため、生きものが豊かな田んぼを残すことがツシマヤマネコの保全にもつながるとされています。



画像提供 環境省対馬野生生物保護センター



画像提供：川口誠



画像提供：対馬市



ペットのナゼナニに迫る！東京農大 動物行動学研究室

ネコはなぜ気まぐれでそっけないのか、なぜ段ボールに入りたがるのか、キャットタワーを買ってあげたのに、見向きもせずにダンスの上でくつろぐ意味が分からない、ただのキュウリにそんなに驚かなくても良いのに、、、ネコはとても不思議で、何を考えているのか、いまひとつ、つかみきれない存在で、しかし私たち人間を強く惹きつける、ミステリアスな生き物です。

私たち東京農大 動物行動学研究室は、身近にいる動物たち、イヌやネコ、ウマの行動や、彼らとヒトとの関係を中心に日々検証を行い、ヒトと動物の関係をより良くすることに役立てたいと願って止まない研究者集団です。

研究者集団などと、自己紹介で恰好をつけてしまいましたが、実際に調べている題材は、日常生活で見られるネコとのやり取りの中で、ネコが愛おしくて思わずニヤニヤしてしまうシーンばかりです。例えば「ヒトに向けて伸びを多く行うネコは、頭がいいはずだ!」、「ネコは、少しでも高い場所から飼い主を見下ろせる高さを好む、ツンデレに違いない!」など、解明したところで何の役に立つのか、想像すらできないバカバカしいものばかり。私たちはそのスタンスが、たまたま好きです。イヌやウマの研究も、そんなものばかりです。

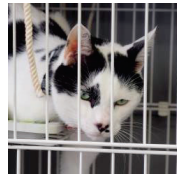
私たちのニヤニヤスタンスは、たまに社会にも注目されます。家電やペット商品、自家用車まで、私たちのニヤニヤアイデアは、実はみなさんの身の回りにひっそりと隠れています。ここでは私たちが普段興味を持って検証を進めている内容をいくつか紹介します。見ていただき、私たちと同じ気分になって、ニヤニヤしていただければ幸いです。

東京農大 動物行動学研究室一同

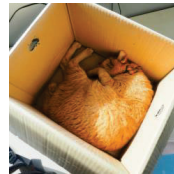


研究室があるのは緑豊かな厚木キャンパス

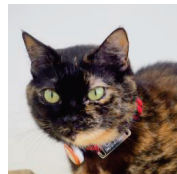
研究室の仲間たち



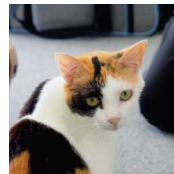
モグ



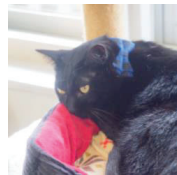
ドルフ



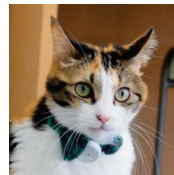
ピノ



ベル



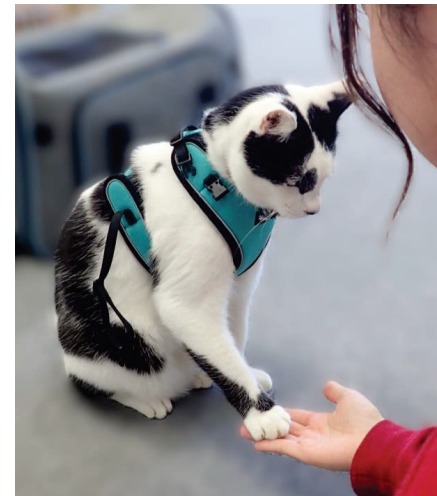
ジジ



チビ

猫との触れ合いが人にもたらす生理・心理的效果

猫と遊ぶ、なでる、こうしたふれあいはいくらでも楽しいですよね。そう!楽しいんです。この楽しさを感じることは私たちの脳が活発に働いていることでもあります。実は猫をなでているとき、脳(前頭前皮質)の動きは活発になることが分かりました。そして、よりたくさんなでることができた人は、より活発になることも分かりました。



一方で、気持ちよさそうになでられていたり、楽しそうに遊んでいた猫たちが急にふいっといなくなってしまう…。猫のあるある行動ですね。そこでこんな実験もしてみました。猫に「お手」は珍しいかもしれませんが、教えることはできます。お手があまくいった人とうまく猫がしてくれなかった人の脳活動を比べると、“上手くいかなかった人の脳は活発に動く”ということが分かりました。猫たちのツンデレさがより私たちの脳を活発にしたのです。こんなツレない猫たちもかわいいと思いませんか?

猫従うは嬉し 従わぬもまた良し。猫の反応に、飼い主の脳は大フィーバー。猫とのやり取りには不思議がいっぱい。

この実験で測定をした前頭前野というおでこのあたりの脳部位は、私たちが、考えて目標を立てたり、意思をもったり、感情をコントロールするときに働くと言われていました。また、相手の気持ちを理解するときにもとても大切な部分です。私たちはしゃべることができない猫たちの気持ちを自然に汲み取りながら、猫をなでたり一緒に遊んだりしているのでしょう。



帰ったら、猫とたくさんふれあってください!!



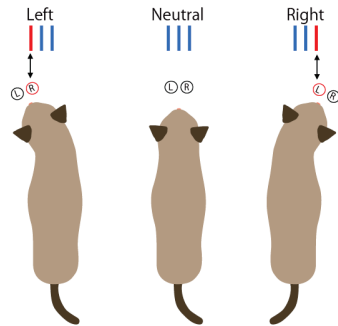
ねこは飼い主を匂いで判断している！？

ご存知の通り、鼻の穴は2つあります。もしもあなたのネコが、その時の気分によって右と左の鼻の穴を使い分けて匂いを嗅ぎ分けていたとしたら、

実はこの特徴、イヌですでに確かめられています。イヌは匂いに対してまずは右の鼻の穴を使って嗅ぎ、その匂いが好きなものであれば、徐々に左の鼻の穴を使って嗅ぐようになり、逆に嫌いな匂いであれば、右の鼻の穴で嗅ぎ続けます。

あなたのネコが、あなたのことをどちらの鼻の穴で嗅いでいるのか、気になりませんか？

こんなバカバかしいニヤニヤ発想から生まれたのが、この研究です。



右を向けば左の鼻の穴が、左を向けば右の鼻の穴が、匂い源に対して最も近くなります。最短距離の場所にある鼻の穴を使って効率的に匂いを嗅ぐ猫です。

猫の鼻の穴の使い分け理論(宮入.2025)

Miyairi's cat nostril lateralization theory

研究の結果、どうやらネコの鼻の穴の使い分けは、イヌよりも複雑ながらも合理的にできていくことが分かりました。知らない人の匂いを長く嗅ぎ、匂いが自分の右側にあれば、左の鼻の穴を使い、左側の匂いを右の鼻の穴を使って最短距離で嗅ぐといった、実にアクロバティックな嗅ぎ方を示したのです。嗅ぎ方には怖がり、協調的などの性格が影響し、しかもこの特徴はオスのネコで強く現れました。そして何よりも特徴的なことは、飼い主の匂いを嗅ぐ時間が短いこと。ネコは、匂いだけでも飼い主を瞬時に嗅ぎ分けられる可能性がでてきました。

私たちが最も驚いたことは、この研究を公表後、国内外から取材が殺到したことです。みんなネコが大好きなんです。



ネコはちゃんと、私と遊んでくれている？

専門の辞書では、遊びは「目的が不明瞭で複雑で予測できない行動の組み合わせ」と説明されています。これを少し雑に言い換えると「何をしたいのか分からない、めちゃくちゃな行動のセット」となります。でも、本当に、遊びには何の意味もないのでしょうか？

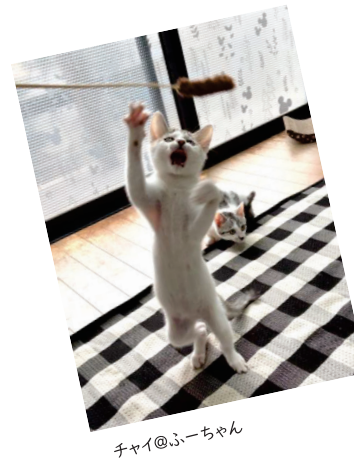
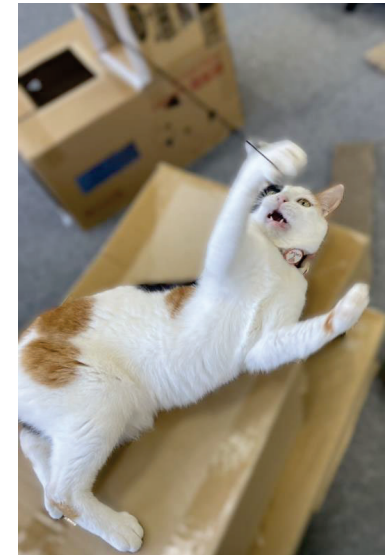
動物の遊びは、社会の中で正しくふるまえるようになるための成長に重要であると言われています。遊びの中で、手かげんやルールを学ぶといった、ちゃんとした意味があるのです。とはいえネコの飼い主さん、こんな悩みを抱えたことはありませんか？

「この子はちゃんと私と遊んでいる認識があるのだろうか？遊び相手は誰でもいいと思っているなら、少し寂しいな。むしろおもちゃと遊んでるだけだと思ってる？」

安心してください。心配は無用です。

私たちの研究で、ネコはどうやら「飼い主と一緒に、おもちゃで遊ぶ」ことを認識できていることが判明しました。飼い主と一緒になら、歳をとっても遊び、飼い主と一緒にいるからこそ、ネコはおもちゃで遊んだのです。

どうやらネコにとっての遊びは、ヒトとのコミュニケーションの役割をも、果たしているようです。ネコの飼い主さん、これからも遊んであげてくださいね。あなたのネコちゃんは、今日もあなたに遊んでもらうことを期待していますよ。



チャイ@ふーちゃん



ルイ@住友富美

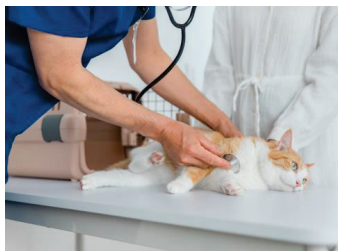


気をつけたいねこの病気と獣医学の進歩

ねこの病気、ねこの治療のいま



ネコにとって、腎臓^{じんぞう}の健康は命と直結してると言ってもいいほど重要です。高齢になると、多くのネコが腎臓を悪くしますが、このことは長い間、ネコの幸せを願ってやまない飼い主さんや、動物の病気の予防や治療^{しりょう}を担う獣医さんを悩ませ続けてきました。



多くの動物の血液の中には、AIM (apoptosis inhibitor of macrophage: AIM) というタンパク質があります。AIMとは、体内の不要物を取り除くことに一役買っている物質ですが、ネコではこのAIMがうまく機能しないため、腎臓や尿管^{にょうかん}など、尿の通り道に不要物がたまりやすく、腎臓病になりやすいのです。

実は最近、この問題を解決する手立てができてつあります。



ネコの体内でAIMが機能しないのであれば、正常に働くAIMをネコに投与(与える)することで、腎臓の健康を守ることが期待できます。近年、この試みが進んでおり、現在はお薬も出来上がり、効果の確認が進み、準備が整い次第、近く実用化に向けた動きがなされる見通しのようです。

これが実用化されると、ネコの寿命が30年になるかも、と期待されています。現在のネコの寿命は15年前後くらいですが、年長いても健康なネコちゃんといつまでも一緒にいたい飼い主さんの、長年の夢がかなう日もそう遠くないのかもしれない。

ちなみに、ネコの「賢さ」をトイレでの排泄物の隠し方で予測できないか?という研究を私たちの研究室で実施中ですが、結論が出るのはもう少し先になりそうです。

猫の味覚のふしぎ

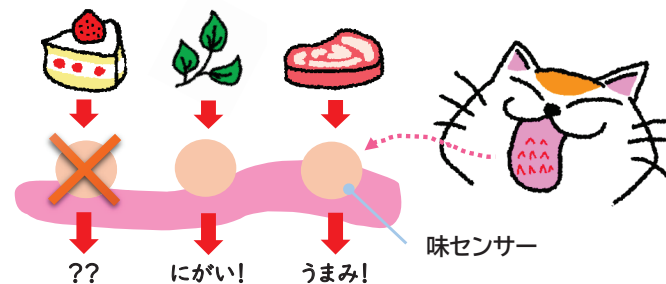
TOKYO NODAI × NEKO

応用生物科学部 醸造科学科

「食と農」の博物館 館長 前橋 健二 教授

甘いものを食べると幸せな気分になりますね。でも、わが家の猫にとっておきのスイーツをあげたのに、見向きもしてくれなかった、なんてことはありませんか?

甘味は人間だけでなく、ウサギやイヌやほとんどの動物にとっても好きな味です。甘味は糖^{とう}に代表されるエネルギー物質が示す味で、生物として生きるために必要な物質を体に取り入れるための本能として、甘味を求めます。ところが、なぜかネコは甘味に関心を示さないことが、昔から行動学的実験では知られていました。そしてその理由は、遺伝子^{いでんし}研究によって解明されました。ネコは、甘味を感じる遺伝子が働かないため、甘味センサーを持っていないことがわかりました。



ネコ科動物の舌には、5味のうち甘味センサーだけがない

【肉食への特化と味センサー遺伝子】

ネコに限らず、トラやライオンなど、調べたすべてのネコ科動物は甘味を感じる甘味センサーを持っていないことがわかりました。甘味は、糖などの炭水化物の味覚で、基本的に植物性食品に含まれるものです。肉や魚に糖は含まれません。肉食に進化し、植物をほとんど口にしなくなったことで、甘味を感じる能力が退化したのではないかと考えられています。一方、雑食動物のイヌやネズミは甘味を感じるすることができます。

近年の急速なゲノム解析技術の進歩によって、動物の味覚を遺伝子から知ることが可能になりました。ネコ科動物は甘味センサーがないだけでなく、苦味センサーのパリエーションが少なくヒトよりも苦味を感じるのが得意でない予想されています。そのかわり、うま味センサーはグルタミン酸^{かくさん}によるうま味の相乗作用をよく感じることで、これは猫がマグロにとても食欲をそそられる理由と考えられています。

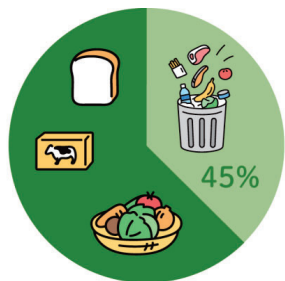
【味センサーとは】甘味・苦味・うま味・塩味・酸味、といった味覚は、動物が食べ物を口にしたときに脳に送られる信号です。舌にはたくさんの味細胞が集まった「味蕾」という器官があって、それぞれの味細胞の表面には、味センサーがあります。物質は、味センサーを鍵と鍵穴の関係で刺激することができるので、ショ糖は甘味センサーを刺激して甘味信号を発生させます。



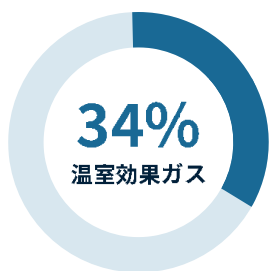
猫と食品ロス

食べられるのに捨てられる食品「食品ロス」ってなんだろう？

世界全体で全人口^{やしな}を養うだけの食料が生産されているにも関わらず、依然として約10億人が栄養不足に苦しんでいます。この状況は、「食料の絶対量が足りない」のではなく、資源の使い方と循環の在り方における欠陥が深く関わっています。現在、紛争やパンデミックで国際供給網が停滞し、食料や資源の価格が高騰しています。これはカロリー自給率38%、肥料自給率はほぼ0%と海外依存の強い日本にとっても深刻な事態です。



一方で、国内では可食部の「食品ロス」が食料供給量の5.6%、これによる経済損失は年間1人あたり31,814円。この食料システムの過剰と非効率は環境負荷も大きく、世界の温室効果ガス排出量の34%を占めるほか、生物多様性や窒素・リンの循環など、地球環境の限界を突破させる主因となっています。限りある資源を次世代へつなぐため、食の在り方を見直し、目の前の食べ物を大切に食べることが、私たち一人ひとりに求められています。



食品ロスは食べものに関するだけでなく、環境への負荷も問題となっている

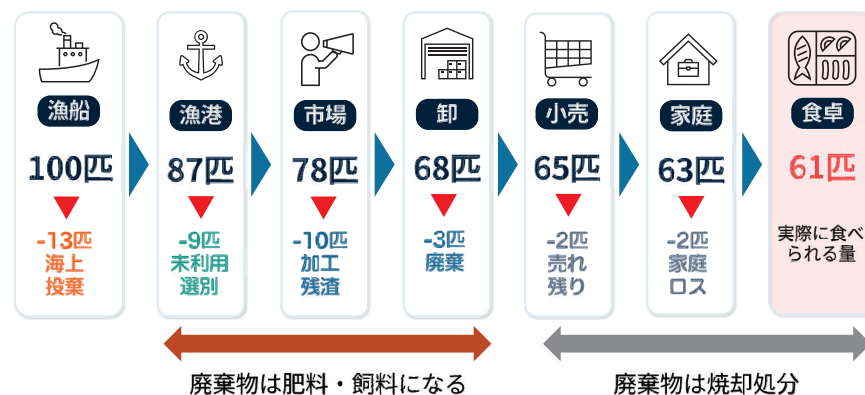
食べられるが、大量に廃棄されてしまったトマト

- 1) 農林水産省「令和5年度食料自給率・食料自給力指標」<https://www.maff.go.jp/press/kanbo/ango/240808.html>
- 2) 農林水産省 令和6年度 食料・農業・農村白書 (第3節 我が国における農業生産資材供給の状況) および「我が国の食料安全保障をめぐる情勢 (2024年11月6日)」
- 3) 消費者庁および農林水産省が発表した最新 (令和4年度/2022年度推計値) 報告
- 4) 消費者庁https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_education_cms201_250627_02.pdf
- 5) Crippa, M., Solazzo, E., Guizzardi, D., Monforti-Ferrario, F., Tubiello, F. N., & Leip, A. (2021). Food systems are responsible for a third of global anthropogenic GHG emissions. Nature Food, 2(3), 198-209. <https://doi.org/10.1038/s43016-021-00225-9>
- 6) Richardson, K., Steffen, W., Lucht, W., Bendtsen, J., Cornell, S. E., Donges, J. F., Dräke, M., Fetzer, I., Bala, G., Diehl, T., Heinke, J., Ludwig, W., Möller, C., Planque, B., Rockström, J., Kummu, M., Porkka, M., Virkki, V., Wang-Erlandsson, L., ... Serlin, S. (2023). Earth beyond six of nine planetary boundaries. Science Advances, 9(37), eadh2458. <https://doi.org/10.1126/sciadv.adh2458>

網に入った100匹のうち、私たちが美味しく食べているのは 約61匹分

日本近海は世界の魚類の約15%にあたる4,500種が棲む生物多様性のホットスポットです。しかし、流通は「効率」を優先し、漁獲量の約8割をアジやサバ等わずか20数種が占めています。その結果、市場に並ぶのは約600種、食卓に上るのは50種程度に留まります。そして、船で獲れた魚の約13%が船上で、8.7%が漁港で「未利用魚」として価値を認められず廃棄されます。

日本人が食べる魚の量は20年前の半分(22kg)まで減りました。消費量が減る中で、流通は「売れ筋の数種類」にさらに集中し、それ以外の「多様な地魚(未利用魚)」はますます食卓から遠ざかっています。



※見た目・知名度・売れ筋偏重などの理由で、途中の各段階で失われます。

食品ロスを減らそう！未利用魚とペットフード

漁港の未利用魚と加工段階で発生したアラなどは漁獲量に対して19%を占め、肥料や飼料に利用されますが、未利用魚の多くは、決して不味いわけではありません。さらに近年、これら未利用魚を犬や猫のペットフードに活用する試みもあります。サイズや手間、そして何より「食べ方の知恵」が途絶えたことで、美味しい出会いが失われています。かつての魚屋が担っていた「捌き方」や「旬の知識」というバトンが途切れると、地域の豊かな食文化は淘汰され、食卓は画一化してしまいます。



「知られない、売れない、獲らなくなる」という負の連鎖を止める鍵は、私たちが地魚を知り、捌く技を学ぶ美味しさとの出会いを求める好奇心です。

- 1) 環境省・日本魚類学会 (日本産魚類数)
- 2) 農林水産省『令和4年海面漁業生産統計調査』において、全魚種(分類項目)のうち、上位23品目を合算すると、総漁獲量の80%に達します。これは、統計上の種類のわずかに1割強が、総量の8割を占めていることになります。
- 3) 農林水産省『産地水産物卸売市場調査』及び地方名での流通や微量な未利用魚を含め重複を除いた、実質的な食用種数産地ジャーナルズ・専門図鑑による。

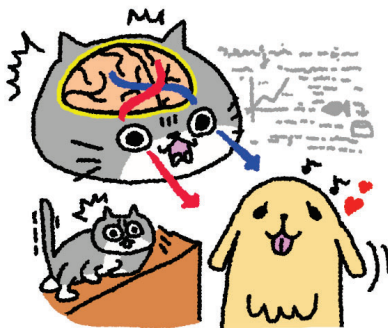


猫の寝方は左巻き？右巻き？

私たち人間には左利き、右利きといった“利き手”があります。これは、その人の右脳・左脳の機能と関連していると考えられています。この脳の動きと、利き〇〇の関係は他の動物でも確認されており、動かしやすい体の部位、とりやすい姿勢について様々な研究が進んでいます。

この点に注目したのはイタリアやドイツの研究者。彼らが手掛けた論文「Lateralized sleeping positions in domestic cats (飼い猫の左右非対称の睡眠姿勢)」には、飼い猫は、左巻きにして寝ることが多いのか？それとも右巻きが多いのか？といった寝相についてYouTubeにアップされた約300本(※当初は約400本でしたが後に修正)の分析結果がまとめられています。

この研究によると、約64%が左巻きで寝ており、36%が右巻きで寝ていました。研究チームはこの結果から、左側を下にして寝ること、右脳の働きについて結び付けて論じています。左側の視野から入った情報は、右脳によって「脅威」「注意」「恐怖」といった情報として処理されます。そのため、猫は目覚めた時に左視野を通じて敵を素早く察知し、右脳のはたらきによって危機回避するのではないか、と結論付けたのです。



しかし、この論文が発表されるとすぐに「寝相はその日の気分によって違うのではないか」「うちの猫はヘソ天で寝ます」「ごめん寝はどっちの脳で処理されるのでしょうか」といった意見が出ており、猫の寝相についての議論が続いています。

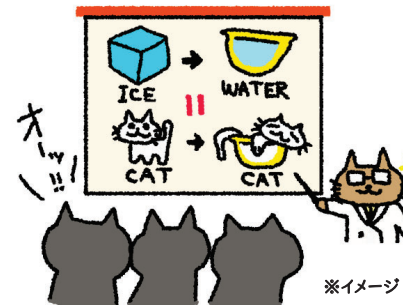
ちなみに、農大の教職員、在学生、関係者から集まった猫写真を調べると、左右差はほとんどなく、むしろ危機回避とは程遠い、無防備な仰向けの「ヘソ天」が多く見られました。



猫は「液体」なのか？

中学校の理科で「氷は固体、水は液体、水蒸気になると気体」と習った方も多いのではないかと思います。しかし、これらの違いは物体によって異なり、線引きは意外と難しいのです。身近な物ですと、ガラスは液体と固体の両方の特徴があるとされています。

2014年、デイドロ大学(フランス)のマーク・アントワン・ファルダン博士が「猫の流動学について」という論文を発表しました。この論文では「固体とは一定の形を保つもの。液体とは容器に合わせて形を変化できるもの」とした上で、この定義であれば「猫は液体である」と論じたのです。さらに子猫よりも大人の猫の方が、より流動性が高いことを発見した(?)ともしています。確かに、猫は様々な容器にフィットできます。しかし、だからと言って猫を液体と認めるのも難しいでしょう。



結果として、この論文は「液体とはなにか？」を考える重要な研究として2017年にイグノーベル賞(ノーベル賞のパロディ)を受賞しました。ちなみに、この論文では「猫は人間のストレスを吸収できる。実際に日本には猫カフェというものがあり、顧客は心配事を忘れられる」とも書かれており、日本人の猫好きにもふれています。

なお、猫が様々な姿勢になれるのは骨に秘密があります。人間の骨は約200本であるのに対し、猫は約240本の骨があります。この細かく分かれた骨により、柔軟でしなやかな姿勢をとることが出来るのです。



「容器に合わせて形状を変えることが出来るものを【液体】とする」となれば…確かに。

南極を旅したねこ たけし

ニャン極観測隊たけしの冒険

オスの三毛猫「たけし」は、第1次南極観測隊に同行し、南極の昭和基地に1年以上滞在した猫。南極に出发する2日前に一般の方から「オスの三毛猫は航海に縁起が良いので、お守りとして連れて行ってください」と隊員に手渡され、迎え入れられました。名前の由来は永田武隊長にちなんだものです。たけしは寒がりな猫であったため、野外観測や研究などに従事せず、基地や船の中で純粋にペットとして可愛がられました。船の上では、隊員手作りの救命胴衣を着てすごしていました。



帰国後は、特に南極で可愛がっていた作間敏夫隊員に引き取られましたが、作間隊員の留守中に脱走して行方不明となりました。作間隊員は「猫はもともと帰巢本能が強い動物であるため、たけしは自分の棲家だった昭和基地へ帰ろうとしたのではないかと」語っています。

オスの三毛猫は縁起物

遺伝子や染色体の関係で、オレンジと黒が同じ個体で発色するのは圧倒的にメスに偏ります。そのため、オレンジ・黒・白の三色の毛が生えるオスは極めてまれ。三毛猫3000匹に1匹、あるいは猫30000匹に1匹と表現されるほどです。

日本では「珍しいものは縁起が良い」と考えられる文化があります。そのため、オスの三毛猫は幸運のしるしとされてきました。特に漁師や船乗りの間では、オスの三毛猫を船に乗せると海難事故を防ぐという言い伝えがあり、航海の守り神として大切にされていました。招き猫の置物のデザインも三毛猫が定番です。



船を探検したり、お昼寝するたけし

西堀越冬隊長にだっこされるたけし

写真提供: 国立極地研究所

猫とこれから

一般社団法人ペットフード協会は、2023年時点での日本全国の猫の飼育頭数は約900万匹と発表しました。近年、猫の飼育数は少しずつ上昇しています。これは2020年のコロナ禍以降、在宅勤務が社会に浸透し、家にいる時間が長くなる人が増加したことによるとされています(飼育のしやすさの向上)。この数字は、猫が癒しのためのペットとしてだけでなく、家族として迎え入れる人が増えてきていることも意味します。

ずっとずっと、一緒にいたい。少しいい、時間がゆっくり流れるといいのにな。

そういった気持ちもあるかもしれませんが、お別れの時は必ず来ます。最近では、最期までの看取りを大切に「ターミナルケア」の考え方が注目されています。ケアは、主治医と相談しながら痛みや苦しみと少しずつ向き合い、ライフステージにあった食事療法を行っていきます。そして、優しい言葉をかけます。食事の時に、たとえ少ししか食べられなくなっても「おいしいね」「えらいね」など声をかけて、明るい雰囲気を作ります。清潔な生活環境の見直しも重要でしょう。これは、いつかその日のために、飼い主が心の準備をするためにも大切な時間です。

しかしながら、ペットの問題点も社会的な課題とされています。このほか、殺処分されてしまう猫もゼロではないことも忘れてはいけません。環境省によると、平成16年度の猫の殺処分数は約24万匹です。しかし、令和6年度は約5000匹まで減少しています。様々な要因が関係していますが、譲渡される猫の増加や全国の保護活動によるものも殺処分数の減少に一役買っていると考えられます。それでも、未だ年間数千頭が処分されています。一方で、イエネコ(野良猫)による野生生物への影響も極めて重要な問題であり、「捨てずに最期まで飼いつける」という責任のある飼育が求められています。

猫と人は大事なつながりがあります。本企画展を通し、愛すべき猫、そして動物との関わり方をあらためて考えてくださると幸いです。

東京農業大学「食と農」の博物館



ハヤシ コテツの杉原怜奈

0106 02

東京農業大学「食と農」の博物館

企画展 猫のすゝめ

[協力] 国立極地研究所、国立歴史民俗博物館、国立公文書館、姫路市埋蔵文化財センター、いなばペットフード(株)、キクチミロ、佐藤法雪・猫美術研究所、東京農業大学 農学部 動物科学科 動物行動学研究室・地域環境科学部 森林総合科学科 森林生態学研究室・国際食料情報学部 国際農業開発学科 農業環境科学研究室・学術情報研究資料保存会 ASHR、ハンドメイド同好会・猫の写真をご提供いただいた東京農業大学の関係者のみなさん

[主催] 東京農業大学「食と農」の博物館、同大学 学術情報課程

[発行] 令和8年(2026年)4月

[編集責任] 東京農業大学 学術情報課程 田留健介





東京農業大学
「食と農」の博物館